

# 青少年指導者グループワーク研修

**趣 旨** グループワークトレーニングの理解と、青少年指導者の向上を図る。

**実施主体** 新潟県立青少年研修センター

**参加対象** 教員、青少年教育担当者、18歳以上の青年（高校生を除く）

**参加者数** 32名

**回 数** 1回 **日 数** 2泊3日

**場 所** 新潟県立青少年研修センター

## 内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月3日（金）～ 11月5日（日）	「気付きと関わりを学ぶ」	青山学院大学文学部教育学科教授 樋田 大二郎
	内 容 ・ 方 法	・グループワークトレーニングの理論と実践をとおして、グループワークの理解を深めるとともに、青少年指導者としての資質や指導力の向上を図る。 ・体験・ふりかえり・講義という順序で、人間関係づくり・集団づくりなどの研修を行う。	

**成 果**

- ・ 2泊3日にわたってかなりハードな研修ではあったが、内容の濃い充実した研修であった。特に、活動をしてからその活動を踏まえた講義を行うことにより、より深い理解ができた。
- ・ 今回の研修では、集団作り・サークル作りの実践力を養成することと、参加者の自己長の機会とすることをねらいとして行ったが、参加者のニーズにも対応しており、たいへん好評であった。

**課 題**

- ・ グループワークトレーニングのしっかりとした研修を行うためには、最低でも2泊3日の期間は必要であるが、参加者がそれだけの期間を確保するのはたいへんなようであり、日程の調整も含めた検討をしなければならない。
- ・ グループワーク研修は、その専門性もあり、講師の確保がたいへんである。毎年、担当した講師の方に、次回講師の紹介をしてもらっているが、うまくいかないこともある。

**問合せ先** 新潟県立青少年研修センター 研修課 TEL 0256-77-2111